

令和7年度 子ども・若者の提案 結果公表

小学生（5・6年生）・中学生・高校生の皆さんからお寄せいただいた
主な提案の概要とさいたま市の方針をまとめました。

Thank you

貴重なご意見ありがとうございました。

皆さんの声で、さいたま市を
もっと魅力的で住みやすいまち
にしていきます。



さいたま市市長公室秘書広報部広聴課

1 令和7年度子ども・若者の提案の概要

さいたま市では、未来を担う子ども・若者からの提案を市政に反映することを目的として「子ども・若者の提案」制度を実施しています。

令和7年度は、令和7年7月23日から令和7年9月1日にかけて小学生（5・6年生）、中学生、高校生へ2つのテーマで募集を行いました。

2 令和7年度のテーマ

テーマ1 「スポーツのまち さいたま」の実現に向けて

さいたま市では、“健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」”を目指し、市民の皆さんがスポーツを「する」「みる」「まなぶ」「ささえる」ことにかかわり、心身ともに健康で明るい毎日を過ごせるよう、スポーツ振興の取組を進めています。

また、スポーツが持つ様々な力を、教育、文化、環境、経済、福祉、都市計画など他分野と組み合わせ、総合的なまちづくりを行っていく取組も進めています。

今後、こうした取組を更に展開していく上で、皆さんのアイデアを募集します。

▶質問1 市民の皆さんがもっとスポーツを「する」「みる」ためには、 どんなことが必要だと思いますか？

スポーツを「する」「みる」児童・生徒が増えるには、どんなことが必要だと思いますか？

さいたま市では、スポーツを「する」「みる」きっかけづくりとして様々な取組を進めています。

■スポーツを「する」きっかけの取組

プロスポーツチームによるサッカーやバスケットボールなどの体験会や親子で参加できるアーバンスポーツ（スケートボードなど）体験会等を行っています。



■スポーツを「みる」きっかけの取組

国内外から注目される大規模スポーツイベントを継続的に開催しています。



▶ 質問2 スポーツの力を活用して、
どんなまちづくりができると思いますか？

「住み続けたい」まちにしていくために、スポーツと他の分野（教育・文化など）を組み合わせることができる取組には、どのようなものが考えられますか？

さいたま市では、スポーツと様々な分野を組み合わせた取組を進めています。

■スポーツ×文化

プロスポーツチームのホームゲーム時に市内の小中学校の吹奏楽部によるコンサートを開催しています。

■スポーツ×経済

スポーツ観戦前後に地域店舗での飲食・買い物・観光などの消費活動が円滑に行えるような企画・支援を行っています。



テーマ2 「さいたま市みんなのアプリ」について考えよう ～暮らしをよりスマートにするために～

「さいたま市みんなのアプリ」は令和6年7月31日にスタートしたスマートフォンアプリです。

デジタル地域通貨「さいコイン」「たまポン」を含む、様々な行政サービスやお得な民間サービス等をまとめたスマートフォンアプリです。皆さんもご利用いただけます。

このアプリは利用者の意見を聞きながら育てていくアプリです。あなたの考えを聴かせてください。

▶質問1 「さいたま市みんなのアプリ」にどのような機能がほしいですか？

暮らしをスマートにするために、「さいたま市みんなのアプリ」に追加してほしい機能はありますか？

(例) エリアごとに情報交換できる機能がほしい。

さいたま市みんなのアプリの機能

■ごみ出しカレンダー

ごみの出し方や収集日を調べたり、収集日にスマートフォンにお知らせが届くようになります。

■図書館利用者カード

スマートフォン一つで本を借りられるようになります。

■お知らせ機能

お店や市、運営会社からのお知らせを受け取れます。



▶質問2 「さいコイン」「たまポン」を どのような場面で活用したいですか？

(例) ●●ができると便利なので〇〇のお店で使いたい。

■■の活動に取り入れたい。

(ボランティアなどで「たまポン」を受け取ることが出来ます。)

デジタル地域通貨「さいコイン」「たまポン」を市内のお店で使うことで、市内のお金が市内だけでまわっていき、地域の経済(お店)が元気になっていきます。

■さいコイン・たまポン

主に市内加盟店(令和7年6月30日現在約2,500店舗)でのキャッシュレス決済で利用できます。使えるお店や場所、暮らしの中での場面は日々増えています。

さいコイン：指定の銀行口座・クレジットカードなどからチャージできる電子マネー
たまポン：さいコインのチャージ・健康活動・ボランティアなどでもらえるポイント

3 寄せられた提案数

テーマ1：「スポーツのまち さいたま」の実現に向けて

質問1

→575人と12グループから、793項目寄せられました。

質問2

→263人と7グループから、322項目寄せられました。

テーマ2：「さいたま市みんなのアプリ」について考えよう

質問1

→318人と6グループから、406項目寄せられました。

質問2

→190人と5グループから、246項目寄せられました。

4 テーマやご意見・ご提案に関する問合せ先

テーマ1

スポーツ文化局スポーツ部スポーツ政策室

TEL：048-829-1737

テーマ2

経済局商工観光部地域活性化推進室

TEL：048-829-1396

皆さん、たくさんのご意見・ご提案をお寄せいただき、
本当にありがとうございました。
これから、寄せられた提案概要をご紹介します、
それに対するさいたま市の方針をご説明します。



提案概要（1）

スポーツを「する」につなげるため、スポーツ経験の有無や性別、年代を問わず誰でも楽しめるスポーツ体験会やイベントを開催すると良い

寄せられた提案概要（203項目）

- ・市民にスポーツとはおもしろいといった印象をつけ、また行きたいと思わせるような、楽しく、どんな世代でもできるスポーツ体験会を行うと良いと思います。
- ・スポーツ経験のない人のための手軽にできるスポーツ教室を作ると良いと思います。
- ・老若男女問わずだれでも楽しめる、ゆるスポのイベント等を行うと良いと思います。
- ・スポーツの体験会やスポーツイベントを定期的で開催すると良いと思います。
- ・無料のスポーツの体験会を開き、いろいろな人に楽しんでもらうと良いと思います。
- ・普段体験できないようなめずらしいスポーツや海外の伝統的なスポーツなどの体験を行うと、スポーツの楽しさを知ったり興味を持ってもらえると思います。
- ・ドッジボール大会などのみんなが楽しめるようなスポーツ大会を開き、運動が苦手な人も参加しなくても観戦をして、高齢者にも参加をしてもらい近所の方々との交流を深めることが必要だと思います。

さいたま市の方針



本市では、市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことのできる生涯スポーツの振興を推進し、スポーツを通じて、地域コミュニティや様々なコミュニティの形成・醸成を図っていくこととしています。

今後も引き続き、誰もが体験できる、多様なスポーツの楽しさを伝える体験型イベントであるスポーツフェスティバルや、アーバンスポーツに関する体験機会などを通じて、あらゆるスポーツを楽しむ機会の提供に取り組んでまいります。

提案概要（2）

スポーツを「する」につなげるため、学校等においてプロ選手との交流機会や指導を受けられると良い

寄せられた提案概要（45 項目）

- 学校の授業でプロの選手との交流機会を設け、子どもたちに競技のおもしろさや楽しさをプロの選手から教えてもらおうと良いと思います。
- 埼玉出身の有名な選手を呼んで、練習会を開くと良いと思います。
- 学校の体育の授業でオリンピックなどのトップレベルの映像を見せたりして、少しでも運動に興味を持ってもらおうと良いと思います。できれば自分のやりたい競技の直接指導を受けられたり、選手のプレーを間近にみて、どういう作戦があるのかという戦略もまねできると良いと思います。
- 地元のスポーツ選手などによる講演や触れ合いにより、スポーツの良さを少しずつ知っていくことが良いと思います。
- 著名な方を小・中学校に招き、スポーツについて考える機会を設けると良いと思います。
- スポーツ選手を学校に招き、どんな練習メニューをやっているのかなど実際に一緒に体験してみるという特別授業があったら良いと思います。
- プロの選手がイベントではなく学校に来てくれると良いと思います。イベントに一人で参加するのは心配ですが、学校なら安心だから、たくさん参加すると思います。

さいたま市の方針



本市では、市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことのできる生涯スポーツの振興を推進し、スポーツを通じて、地域コミュニティや様々なコミュニティの形成・醸成を図っていくこととしています。

今後も引き続き、学校における取組として、希望する学校へのプロサッカーチームの指導者派遣を行うほか、学校以外でも、市内・県内を拠点に活動するプロスポーツチーム等と連携し、子どもたちを対象とした教室やイベントなど身近な体験機会の提供に取り組んでまいります。

提案概要（3）

スポーツを「する」につなげるため、誰でも気軽に利用できるスポーツ施設の整備や体育館の開放を行うと良い

寄せられた提案概要（181 項目）

・誰でも気軽にスポーツできるよう、個人のレベルに合わせて運動できる施設を増やしたり、高齢者や障害者のためのバリアフリー、環境に配慮した建物を作ると良いと思います。

・大きめの体育館を作り定期的に自由参加の大会などを開き、スポーツを楽しむようにすると良いと思います。

・市民がスポーツ体験などをできる施設を市が作ると良いと思います。

・体育館を開放するのが良いと思います。体育館だったら炎天下でも冷暖房が効くので、スポーツをしやすいと思います。

・バスケットボールなどの室内で行い、ゴールやネットが必要な競技ができる場所を増やしたり、体育館を開放することによって、スポーツをする人が増えると思います。

・アクセスしやすく、全ての人が利用しやすいスポーツ施設や予約しやすいシステムを整えたりすると良いと思います。

・地域のスポーツクラブを設立したり、ランニングコースを整備して走りやすくすると良いと思います。

さいたま市の方針



本市では、市民が身近な場所で気軽にスポーツに楽しむことのできる活動場所の提供や、スポーツ施設等について、計画的に整備改修等を実施し、地域のスポーツ環境等の向上を図っていくこととしています。

今後も引き続き、既存の体育館等の安心・安全な管理運営をはじめ、利用しやすい体育館等の整備や改修を進めていくほか、学校体育施設開放運営委員会と連携を図りながら、市立小・中学校の学校体育施設の開放を行ってまいります。

提案概要（4）

スポーツを「する」ごとに、ポイントや景品をもらえるなどの特典があると良い

寄せられた提案概要（41 項目）

- ・専用のスマートフォンアプリをつくって、市内にある運動スポットにある2次元コードを読み込むと「さいコイン」や「たまポン」をもらうことができるようにすると良いと思います。

- ・スポーツを「する」「みる」ごとに、スタンプカードのようなものを埋めていって、全て埋められたら、「たまポン」をもらえるなどの特典があると良いと思います。

- ・毎月第〇日曜日は「さいたま市スポーツの日」（仮）とし、市内運動場を無料または低額で開放したり、月〇回以上運動した方には「たまポン」〇〇ポイントを差し上げる取組を行うと、普段から運動する習慣がつくので良いと思います。

- ・スポーツをするごとに景品などを用意したり、スポーツチームのイベントやコラボグッズも増やすと良いと思います。

- ・さいたま市民限定の大会や、スポーツをするとお菓子や景品がもらえるようなイベントを行うと良いと思います。

- ・飲料系の会社と協力し、〇〇本飲んだらエントリーできるなど、消費者がお得と感じるような参加型のキャンペーンをしていくべきだと思います。

- ・スポーツポイントカードを作り、ポイントがたまると貴重な体験ができると良いと思います。

さいたま市の方針



本市では、市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことのできる生涯スポーツの振興を推進し、スポーツを通じて、地域コミュニティや様々なコミュニティの形成・醸成を図ってくこととしています。

スマートフォンアプリを活用し、歩数等に応じて健康マイレージのポイントが獲得できる取組など、自ら継続的に健康づくりに取り組むことを引き続き支援してまいります。

また、スポーツイベントのボランティアとして参加した方に「たまポン」を付与する企画など、スポーツを「ささえる」ことも推進してまいります。

提案概要（5）

スポーツを「する」につなげるため、スポーツの楽しさを伝えたり、苦手意識をなくすような取組などにより、色々な人がスポーツをする環境を作ると良い

寄せられた提案概要（29 項目）

- ・指導者を増やして今までよりスポーツを習う人の人数を増やし、スポーツが楽しいと感じて周りの人に伝えるという流れができれば、もっとスポーツをする機会が増えると思います。
- ・スポーツをする利点を発信すると、スポーツがより身近になると思います。
- ・実際に「みる」よりも「する」方が楽しいことだと思うので、義務教育の課程でもっと体験する時間を増やすと良いと思います。
- ・スポーツの楽しさを伝えあったり、体を動かすことが苦手な人でもスポーツを楽しめるような取組や、その人それぞれに合ったスポーツのしかたで楽しめるようにし、苦手意識をなくすようにすると良いと思います。
- ・地域ごとにラジオ体操などの朝の運動を実施すると良いと思います。
- ・体育の授業を増やして今の子どもたちに、スポーツの素晴らしさを知ってもらおうと良いと思います。
- ・スポーツ週間・スポーツDAYなどを作り、いろいろな人がスポーツをするような環境を作ると良いと思います。

さいたま市の方針



本市では、市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことのできる生涯スポーツの振興を推進し、スポーツを通じて、地域コミュニティや様々なコミュニティの形成・醸成を図るとともに、「さいたまスポーツシューレ」などの推進により、スポーツ人材の育成等を推進していくこととしています。

今後も引き続き、多様なスポーツの楽しさを伝える体験型イベントであるスポーツフェスティバルや、さいたまスポーツシューレの各事業を通じて、指導者育成にも取り組んでまいります。

提案概要（6）

スポーツを「みる」につなげるため、スポーツ観戦のための施設を作ったり、冷房や飲食、大型モニターなどの設備の充実を図ると良い。また、県外からもたくさん人が来るようなスポーツイベント・大会の開催地となれるようにすると良い

寄せられた提案概要（72 項目）

- ・スポーツを「みる」のに適した快適な環境をつくるのが重要だと思うので、しっかり冷房設備をつけて涼しくしてほしいです。
- ・県外からも人がたくさん来れるようなスポーツイベントをすると、スポーツをみることに繋がると思います。
- ・スポーツをしたり、みたりすることができる施設をもっと作る必要があると思います。
- ・街に大々的に埼玉県のサッカーや野球、ラグビーなどのクラブチームのポスターや旗を貼り出したり、飲食しながらたくさんの人とスポーツの中継をみることができるような施設を市や県が援助して作っていくと良いと思います。
- ・スポーツ観戦のための施設を作り、そこで飲食ができたり、大画面でスポーツを映すと良いと思います。色々なスポーツができる場所の近くに作れるとなお良いと思います。
- ・さいたま市が何かの大会の開催地となれるようにすると良いと思います。
- ・ツアーのような形式で試合を観たり、体験した人同士で試合など行くと、もっと楽しいと思います。

さいたま市の方針



本市では、スポーツ施設等について、計画的に整備・改修等を実施し、地域スポーツ環境等の向上を図るとともに、（一社）さいたまスポーツコミッションなどとの連携により、地域スポーツの振興や地域経済の活性化に寄与する大会等の誘致を推進していくこととしています。

今後も引き続き、効果的・効率的で利用しやすい体育館等の整備・改修を行うとともに、「みる」スポーツを核とした次世代型の交流拠点として、（仮称）次世代型スポーツ施設の誘致・整備についても検討してまいります。

提案概要（7）

スポーツを「みる」につなげるため、プロチームの試合や小・中学校同士の対戦を観戦できるようにして、スポーツに触れる機会を増やすと良い

寄せられた提案概要（92 項目）

・プロのサッカーチームや野球チームなどのチケットを配り、観戦してもらうことで、スポーツに触れる機会を増やすと良いと思います。

・小学生限定の無料券はよく見るので、シニアや一般の大人に向けてスポーツの無料券を配っても良いと思います。

・スポーツと関わるための”キッカケ”を増やす例として、サッカーや野球の無料入場券を配布するのが良いと思います。

・地域の大会を盛り上げる文化をつくりあげ、現地観戦に行けない人でも一緒に盛り上がるようにネットでの配信をする必要があると思います。

・スポーツクラブ同士の対戦や小学校・中学校の運動部同士の対戦をしてそれを観戦すると良いと思います。

・市内にスピーカーを設置し、スポーツラジオを流したり、公園などで定期的に何かしらのスポーツの試合をすると良いと思います。

・スポーツを見られるテレビを駅などに設置したら良いと思います。

さいたま市の方針



本市では、「スポーツ観戦率」をスポーツ振興まちづくり計画の成果指標として掲げ、目標達成に向けて取組を進めることとしています。

一流選手のプレーやトップレベルの試合を間近で見られる機会として、本市をホームタウンとするJリーグクラブと海外強豪クラブの国際親善試合「さいたまシティカップ」を開催するほか、大会・イベント等の臨場感や一体感を身近に味わえるような「みる」スポーツの環境を検討・展開することにより、市民のスポーツ観戦を推進してまいります。

提案概要（8）

スポーツを「する」「みる」につなげるため、さいたま市を拠点にするプロスポーツチームがもっと活躍すると、市民のスポーツに対する関心が高まり、もっと盛り上がるのではないかと

寄せられた提案概要（18項目）

- ・スポーツチームの質を上げ、上手い選手を登用し、その選手と一緒にスポーツをする体験会を開くと良いと思います。
- ・さいたま市を拠点に活動しているスポーツチームが強くなったら、市民のスポーツに対する関心が高まり、スタジアムや選手達の練習場に徐々に足を運び、スポーツが市の一つの目玉のようになり、さらにスポーツが活発になるのではないかと思います。
- ・さいたまに1つだけでも強いスポーツをつくると良いと思います。
- ・埼玉のサッカーチームや野球チームなどがもっと活躍すると良いと思います。
- ・クラブチームが、下部組織や体験教室など幅広い活動を行うと良いと思います。
- ・プロ野球チームの試合をもっと盛り上げるのが良いと思います。
- ・その市で有名なスポーツや、スポーツ選手を生み出すと良いと思います。

さいたま市の方針



本市では、2つのJリーグ及び2つのWEリーグクラブを擁するホームタウンとしての特性を生かし、サッカーを核として様々なスポーツ施策を推進するとともに、市内外へ向けた「スポーツのまち さいたま」の発信に取り組むこととしています。

サッカーの魅力を総合的に体験できる「さいたまサッカーフェスタ」の開催や、浦和レッズ・RB大宮アルディージャレリーフの設置等、さいたま市サッカーのまちづくり推進協議会を主体として各種事業を引き続き実施してまいります。

また、市内・県内を拠点に活動するプロスポーツチーム等と連携し、子どもたちを対象とした教室やイベントなど身近な体験機会の提供にも取り組んでまいります。

提案概要（9）

スポーツを「する」「みる」につなげるため、市限定のスポーツ新聞を配布したり、スポーツ教室やイベント情報を区役所等の公共施設や「さいたま市みんなのアプリ」などに掲載すると良い

寄せられた提案概要（71 項目）

- ・スポーツを「する」「みる」取組をもっと広め、発信すると良いと思います。
- ・さいたまのスポーツの現状や魅力について書いたさいたま市限定のスポーツ新聞を作成・配布し、この施設でこのスポーツをやってみたいと思える環境を作ると良いと思います。
- ・スポーツをSNS、テレビ、新聞などで幅広く報道し、いろいろな人にスポーツに興味を持ってもらえるよう工夫すると良いと思います。
- ・スポーツ教室をもっと区役所、図書館、商業施設、学校等で周知すると良いと思います。
- ・「さいたま市みんなのアプリ」にイベント開催情報をまとめて掲載すると良いと思います。
- ・市全体にスポーツの楽しさを唱えるポスターを貼ったりすると良いと思います。
- ・街のいろいろなところに市民が楽しくスポーツをやっている写真・映像をおき、自らやりたくなるようにすると良いと思います。

さいたま市の方針



本市では、事業の推進に当たり、スポーツ関連団体等と連携・協力しながら事業を実施するとともに、市報さいたまや市ホームページ、SNS、スマートフォン向けアプリ等を活用し、世代や興味関心に応じた多様な情報発信に取り組むこととしています。

今後も引き続き、こうした取組を行いながら、事業を推進してまいります。

提案概要（10） その他

寄せられた提案概要（41 項目）

- ・「みる」を増やすためには会場への移動手段の充実が必要だと思います。例えば、人件費が必要だが「バスダイヤを増やす」、周囲への影響が大きい「臨時専用道路を設ける」などが良いと思います。
- ・スポーツ活動をするための時間を公につくることができると良いと思います。
- ・休日、休暇を今よりもっと多く増やして、スポーツを「する」「みる」ために割ける時間を増やせると良いと思います。

さいたま市の方針



本市では、“健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」”を目指し、スポーツ振興やスポーツを活用した総合的なまちづくりを推進しています。いただいた多様なご意見については、今後の取組の参考とさせていただきます。

提案概要（1）

スポーツにより健康的で明るいまちづくりができる

寄せられた提案概要（129 項目）

- ・スポーツは、楽しみながらできるという健康的で特別な力を持っているので、障害者や高齢者、スポーツが苦手な人が平等にスポーツできるまちになれば、もっと健康的に過ごせるまちになると思います。
- ・普段体を動かす機会が少ない人たちも、大人数ですることによって、活気があふれ健康意識が高まるまちづくりができると思います。
- ・みんなが積極的に運動し健康な人が多いまち、スポーツに関する様々なイベントが行われる活気あるまちにしていきたいです。
- ・スポーツは、子どもたちの健康や体力向上にもつながり、将来の可能性も広がると思います。
- ・市民の体力づくりや運動能力を高め、平均寿命を延ばしたり、医療機関の負担を減らしたりすることができます。それにより、さいたま市全体が活性化し、経済状態も安定し、より良いまちになると思います。
- ・スポーツができる場所をたくさんつくり、スポーツをする呼びかけで、病気が少ない健康的なまちづくりができると思います。

さいたま市の方針



本市では、市民の健康増進を図るため、市内のウォーキングコースのPR、自然に親しみ、豊かな心と身体への健康づくりを目指すウォーキングイベントの開催、各地域の特性を生かしたウォーキング関連の取組など、誰もが気軽に楽しめるウォーキングの促進事業や、継続的な健康づくりを支援する健康マイレージ事業などに取り組むこととしています。

今後も引き続き、健康をはじめ、広範な分野との連携によるまちづくりを進めてまいります。

提案概要（2） スポーツを通じて地域内の交流が図れる

寄せられた提案概要（58 項目）

- ・マラソン大会、リレー大会などを開き、自分たちも団結できるイベントを作ることによって、地域の人とのつながりが増えると思います。
- ・スポーツを一緒に観戦したり、楽しんだりすることで、地域の間でつながれる機会が増えると思います。
- ・各地域で交流できるようなイベントを開き、地域のコミュニティをつくるためにスポーツを活かせると思います。
- ・地域でのラジオ体操のような感じでスポーツする場をつくり、交流を増やすと良いと思います。
- ・市がスポーツの大会やイベントなどを取り入れることで、若い世代と高齢世代の希薄になった関係性も取り戻し、地域社会を活性化させることができると思います。
- ・地域でスポーツ大会などのイベントを開くことで、子どもから高齢者まで、幅広い年代の交流が生まれると思います。
- ・地域や会社で運動会などを開き、人々の仲を深めるきっかけにできると良いと思います。

さいたま市の方針



スポーツには、スポーツを通じて地域の人々の交流や地域への愛着が生まれるなど、地域コミュニティの形成に貢献する力があると考えます。

本市では、地域のスポーツ振興団体やスポーツ推進委員活動の支援等により、地域スポーツ活動の普及に取り組むこととしています。

今後も引き続き、コミュニティをはじめ、広範な分野との連携によるまちづくりを進めてまいります。

提案概要（3）

アスリートやスポーツチームと企業・店舗が連携し経済を活性化させる

寄せられた提案概要（27 項目）

- ・注目されている選手を使って製品の広告を作り、経済を回すと良いと思います。
- ・スポーツの試合の前後に、「ウナギ」や「うどん」などを食べることができる店を作ったり、応援グッズを売る店を増やすと良いと思います。
- ・スポーツチームとコラボしたグッズを売ったり、スポーツチームと企業が連携してチームの宣伝をしたり、市とスポーツチームが連携するのも良いと思います。
- ・食品関連企業にはスポーツ大会での出店を奨励し、重工業や第三次産業にはスポーツ大会のスポンサーになることや広告を出すことを奨励することで、スポーツ大会による経済の活性化を狙えると思います。
- ・スタジアムなどに多くの人々が集まるため、近くに大型商業施設をつくることで、大きな利益をあげることができると思います。
- ・「たまポン」「さいコイン」と組み合わせて、さいたまスーパーアリーナや地域の大会会場で使えるようにし、地域通貨を大きな施設内で循環させると良いと思います。
- ・スポーツ選手と一緒に飲み物などの商品開発をすると良いと思います。

さいたま市の方針



本市では、企業・団体等のビジネスマッチング等により新たなスポーツビジネスの事業化とスポーツを通じた社会課題の解決に向けた事業や、「さいたま市みんなのアプリ」などを活用して、スポーツ観戦と地域消費の連携・強化を図る事業を進めていくこととしています。

今後も引き続き、経済をはじめ、広範な分野との連携によるまちづくりを進めてまいります。

提案概要（4）

文化活動と組み合わせたスポーツのまちづくりができる

寄せられた提案概要（6項目）

・バレーボールやサッカーなどのスポーツの大会の始まりと終わりに合唱コンクールを開いたりすると良いと思います。

・競技会場などに「和」の要素を取り入れた装飾やパフォーマンスなどをしたら、スポーツと文化を取り入れることができると思います。

・スポーツと文化との交流を増やして、明るいまちを作りたいです。

・プロスポーツチームのホームゲーム時に市内の小・中学校の吹奏楽部によるコンサート等を開催すると良いと思います。

・大会などの会場にさいたまの文化の展示や体験なども取り入れると良いと思います。

・御朱印めぐりは歩く運動にもなると思います。

さいたま市の方針



本市では、スポーツ振興と文化振興の相互発展を図るため、スポーツ観戦と市内文化施設等との連携による、周遊性の確保や、大規模イベント等においてスポーツ活動と文化・芸術活動の連携を図る事業を進めていくこととしています。

今後も引き続き、文化をはじめ、広範な分野との連携によるまちづくりを進めてまいります。

提案概要（5）

スポーツを通じて地域の団結力ができ、災害時にも協力し助け合うことができる

寄せられた提案概要（42 項目）

- ・スポーツを通じて地域の人たちとの仲を深め、協調性のある人が増えて、協力し合うようなまちができると思います。
- ・スポーツの力強い応援で団結する力がつき、物事を団結して行うことができると思います。
- ・一つのスポーツチームを市全体で応援すると、地域の団結力が高まると思います。
- ・普段から体を動かしておくことによって、災害などが起こった時にすぐに避難できるようになると思います。
- ・ラジオ体操などの活動などで地域交流ができれば、何かあった時に助け合えると思います。
- ・スポーツを通して市民同士が仲良くなり、団結力ができることによって自然災害が起こった時にも近所同士で声を掛け合い、協力して避難場所に逃げるができると思います。
- ・スポーツを通じてまちの人たちの体力が向上し、植物を植えるなどのボランティアに参加してくれると思います。

さいたま市の方針



本市では、体力の向上や地域の人々の交流などにつながるスポーツの力を活用し、様々な分野との連携を通じて、スポーツによる地域活性化に取り組むこととしています。

今後も引き続き、防災をはじめ、広範な分野との連携を進めてまいります。

提案概要（6）

スポーツを通じた国際交流や地域の賑わいを創出 ができる

寄せられた提案概要（24 項目）

- ・外国人観光客が多く来て商業が栄えたりすると思います。
- ・海外で盛んなスポーツを行えるイベントを開催すると、スポーツによる海外交流を深めることができると思います。
- ・スポーツ観戦を目的にたくさんの方がさいたまを訪れると良いと思います。
- ・日本の選手が海外選手と親善試合などをすれば、観客も世界中から集まり、さいたま市や日本の魅力を外国に発信できて、国際的な都市をつくることできると思います。
- ・スポーツを通して新たな出会いや多様性を受け入れることができると思います。
- ・海外でも人気のスポーツは多く、スポーツを通して海外の人と関わることで、様々な文化と触れ合うことができるほか、海外にもさいたま市を知ってもらうきっかけになると思います。
- ・何かスポーツの大会がある時、その試合を見に来る観客が会場の近くで飲食や買い物をすれば、その大会のおかげで店が繁盛するため、スポーツの大会に合わせて賑わいが生まれると思います。

さいたま市の方針



本市では、「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」のような国内外から注目される大規模スポーツイベントの開催や、スポーツ資源を生かしたスポーツツーリズムの推進に取り組むこととしています。

今後も引き続き、観光をはじめ、広範な分野との連携によるまちづくりを進めてまいります。

提案概要（7）

スポーツを活用して環境負荷低減につながるまちづくりができる

寄せられた提案概要（7項目）

- ・プロスポーツの試合がある時に環境問題対策のためボランティアなどで市をきれいにすると良いと思います。
- ・ごみ拾いなどの場面ではマラソンなど足を主に使う運動が活用できるし、市もきれいになって一石二鳥だと思います。
- ・スポーツでついた体力でごみ拾いをし、市内をきれいにすることで気分良くスポーツができるようになると思います。
- ・スポーツ実施により体力が向上し、近くへの移動の際にバスなどを使わないで徒歩や自転車等を利用すると二酸化炭素の排出量などを抑えることができ、環境により良いまちづくりになると思います。
- ・町内掃除とマラソンを掛け合わせるのはいかがでしょうか。ただのマラソンだとやる気がおきない人でも掃除（ごみ拾い）をしながらだったら楽しめそうだと思います。

さいたま市の方針



本市では、スポーツイベントや様々なスポーツ活動と、環境に関する周知啓発・環境負荷低減活動との連携により、市民の環境意識の向上を図る事業を行っています。

今後も引き続き、環境をはじめ、広範な分野との連携によるまちづくりを進めてまいります。

提案概要（8） その他

寄せられた提案概要（29 項目）

- ・自転車通行レーンや歩道を広げると良いと思います。
- ・市内の道路にランニング、ウォーキング用の印をつけたり、走りたく・歩きたくするようにアートや植樹を備えると、道路の魅力が高まると思います。
- ・スポーツ×頭脳でクイズラリーをつくるのはどうでしょうか。通勤、通学等で利用する人の多い鉄道沿線でクイズをつくり、そこまで歩いて行き、解けたら、区役所に持っていくと「たまポン」GETという感じにするとたくさんの方がやってくれると思います。
- ・スポーツが市全体で活発になれば、たくさんのプロ選手や指導者が増え、さらにスポーツへの意欲が向上し、「スポーツのまちさいたま」を実現できると思います。
- ・若い子どもが多くスポーツを小さい頃から経験することができるようになると思います。
- ・たくさんの方が住みにくるまちができると思います。
- ・スポーツのチームがさいたま市にはいっぱいあり、県外からもお客さんがくる機会が多いので、その時にさいたまの良いところをたくさん知ってもらえたら住みたいと思う人が増えると思います。

さいたま市の方針



本市では、“健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」”を目指し、スポーツ振興やスポーツを活用した総合的なまちづくりを推進しています。いただいた多様なご意見については、今後の取組の参考とさせていただきます。

提案概要（1）

防災、防犯、天気、交通情報、ニュースなど暮らしのことがわかる機能

寄せられた提案概要（111 項目）

- ・バスの来る時間などをすぐに見られる機能がほしいです。
- ・事件や災害が起きた時に、どこに逃げたら安全か分かる機能があると良いと思います。
- ・災害時などの時に、高齢者の方が気づくように通知を送るシステムを追加してほしいです。
- ・気象情報が見られる機能がほしいです。
- ・ニュースを見られるような機能や、開催されているイベントが「いつ」「どこで」行われているのか分かる機能があると良いと思います。
- ・各地域の特色が分かる機能やごみの日のカレンダーがあると良いと思います。
- ・さいたま市全体の地図が見られて、電車などの遅延情報や、施設などの混雑状況を知ることができる機能があると良いと思います。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」には、デジタル地域通貨機能のほか、ごみ出しカレンダーや図書館利用者カード、防災アプリとの連携など、暮らしをスマートにする多数の機能が搭載されています。

今後の機能拡張については、さいたま市民の皆さんの声を参考にしながら、運営会社と連携・協議のうえ実施していきます。

提案概要（2）

イベント、観光、店舗などのさいたま市の魅力を発信する機能

寄せられた提案概要（94 項目）

- ・住んでいる地域ごとのお祭りを詳しく知らせる機能がほしいです。
- ・散策機能の追加をすると良いと思います。スタンプラリーの形式にして、チェックポイントのURLを読み込むと「さいコイン」をゲットできるようにすると、イベントや施設をまわらせることができると思います。
- ・「スポーツのまちさいたま」につながるように、運動するとポイントがもらえて、そのポイントをなにかに交換することができると思います。
- ・市で行う行事やボランティア活動などのお知らせを伝えられる機能があると良いと思います。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」では、「皆さんと一緒に地域を盛り上げたい」「健康になっていただきたい」といった思いから、市内の様々なボランティアやイベントへの参加・アンケートに回答していただいた方への「たまポン」の付与も行っています。

この「たまポン」の付与が、市民の皆さんの行動を変えるきっかけとなり、さいたま市をより一層「住みやすい・住み続けたい」まちにすることを目指しています。

また、アンケートでいただいたご意見は、市の施策や、さいたま市みんなのアプリの機能・サービス向上に活用しています。

今後もさいたま市の魅力発信にアプリを活用できるよう、運営会社と連携して取り組んでいきます。

今後の機能拡張については、さいたま市民の皆さんの声を参考にしながら、運営会社と連携・協議のうえ実施していきます。

提案概要（3）

地域でつながり、コミュニケーションの取れる機能

寄せられた提案概要（19項目）

- ・市民が参加できるようなイベントや福祉に関するボランティア活動、交流を深める活動の紹介などをお知らせとして伝える機能があると良いと思います。
- ・さいたま市にいる人たち全員が話あえて、その中でグループをつくることもできる機能を追加し、個人の悩みなどもそのグループ内で解決できるような仕組みがほしいです。
- ・同じ趣味などをもった人とつながれるような機能をつけることで、さいたま市民と交流できるきっかけになるのではないかと思います。
- ・さいたま市の市民同士のコミュニケーションツールがあると良いと思います。
- ・さいたま市の人だけで話せる掲示板のようなものがほしいです。そこで、いろいろな人が話したりすることによって、さいたま市としての心のつながりを生み、また、さいたま市を変える力を持つ人がそれを見ることができると思います。市民の声を直できけるので、市の改善にもつながると思います。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」は、住民同士のつながりの場の減少による地域コミュニティの希薄化の解決を目的として、地域コミュニティアプリ「ピアZZ」[と](#)連携しています。

「ピアZZ」は、PIAZZA株式会社が運用する地域密着型コミュニティアプリで、地域で暮らす人々が集まり、地域情報の交換や不要品の譲り合いなどを通じて、地域の中での交流や助け合いが生まれる地域プラットフォームです。

さいたま市専用のオンライン交流広場の開設により、住民同士の情報交換や交流機会の創出、地域事業者や団体等と近隣住民との新たな接点創出を促し、コミュニティ機能の拡充による地域活性化を目指しています。

今後の機能拡張については、さいたま市民の皆さんの声を参考にしながら、運営会社と連携・協議のうえ実施していきます。

提案概要（4）

税金に関することや施設の予約、市の手続きに関する事などができる機能

寄せられた提案概要（52 項目）

- ・施設の予約や税金の支払いができる機能があると良いと思います。
- ・市役所に行くことが難しい人もいますので、行政手続きを「さいたま市みんなのアプリ」でできる機能があると良いと思います。
- ・市内の図書館の蔵書や貸し出しの情報を検索できる機能があると良いと思います。
- ・納税の手引きのような機能があると良いと思います。
- ・質問箱や自由に意見を言える目安箱などの機能があると良いと思います。
- ・市営グラウンド、体育館、公民館、などの予約状況や、市民プール入場券の販売状況が分かるシステムがあると良いと思います。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」では、皆さまが気軽にご意見やアイデアを投稿できるウェブサイト「さいたまリンク」を期間限定で開設しました。

いただいたご意見をもとに「さいたま市みんなのアプリ」の更なる機能拡充による解決を目指しています。

また、「さいたま市みんなのアプリ」では市税などの公共料金の支払いを行うことができるほか、行政手続きをオンラインで申請できるシステム「オンライン市役所さいたま（オンたま）」とも連携しています。

今後の機能拡張については、さいたま市民の皆さんの声を参考にしながら、運営会社と連携・協議のうえ実施していきます。

提案概要（5）

「さいコイン」・「たまポン」をもっと利用できる機能

寄せられた提案概要（71 項目）

- ・バスや市内のタクシーでも使えるようにしてほしいです。
- ・さいたま市内の電車やバスなどの公共交通機関で「さいコイン」や「たまポン」を使えるようにしてほしいです。
- ・行くだけでポイントがたまるサービスがほしいです。
- ・店のクーポンがもらえる機能がほしいです。
- ・ボランティア活動に参加すると「さいコイン」がもらえるという仕組みがあると良いと思います。
- ・図書館に本を読みに行く子どもが多くなるように、ポイントカードのような仕組みがあると良いと思います。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」のデジタル地域通貨が使えるお店（加盟店）につきましては、拡大に向けて取り組んでいるところであり、今後もさいたま市民の方からの声を参考にしながら、運営会社と連携して取り組んでいきます。

なお、「さいたま市みんなのアプリ」では、「皆さんと一緒に地域を盛り上げたい」「健康になっていただきたい」といった思いから、市内の様々なボランティアやイベントへの参加・アンケートに回答していただいた方への「たまポン」の付与も行っています。また、25か所の市内図書館で1人1日1ポイントの「たまポン」がもらえる「図書館来館ポイント」事業を令和8年3月31日まで実施しています。このポイント付与が、市民の皆さんの行動を変えるきっかけとなり、さいたま市をより一層「住みやすい・住み続けたい」まちにすることを目指しています。

今後もさいたま市の魅力発信にアプリを活用できるよう、運営会社と連携して取り組んでいきます。

今後の機能拡張については、さいたま市民の皆さんの声を参考にしながら、運営会社と連携・協議のうえ実施してまいります。

提案概要（6）

「さいたま市みんなのアプリ」が便利で使いやすくなる機能

寄せられた提案概要（45 項目）

- ・高齢者でも理解できる操作方法が掲載されていると良いと思います。
- ・字を大きくして、見やすくすると良いと思います。
- ・健康を促進するため、歩数カウントの機能があると良いと思います。
- ・家族の位置情報が取得できる機能があると良いと思います。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」では、ご高齢の方などへの対応として、各区役所へ設置している相談窓口や、市内すべての郵便局（99か所）にて、スマートフォンの操作方法やアプリのダウンロード方法などのサポートを行っております。

今後の機能拡張については、さいたま市民の皆さんの声を参考にしながら、運営会社と連携・協議のうえ実施していきます。

提案概要（7）

その他

寄せられた提案概要（14 項目）

- ・利用したことがないのでわかりません。
- ・機能は今のままでも使いやすいと思います。
- ・ごみ出しのカレンダーや図書館利用カードがあれば十分だと思います。

さいたま市の方針



これからも、さいたま市にお住まいの方の暮らしを便利に、スマートにするため「さいたま市みんなのアプリ」の周知・啓発に努めてまいります。

提案概要（1）

多くのお店で買い物に使えるようになると良い

寄せられた提案概要（98項目）

- ・飲食店やスーパーマーケット、ショッピングモールなどで使えると良いと思います。
- ・スーパーマーケットなどの老若男女関係なく利用される場所で使えると良いと思います。
- ・地産地消ができると便利なので、さいたま市でつくったものを売っているお店で利用したいと思います。
- ・電車の駅の近くにあるお店で使えると、「さいコイン」や「たまポン」がもっと使いやすくなると思います。
- ・コンビニエンスストアなどでもっと手軽に使用することができるようにしてほしいです。ネットなどでも使うことができると良いと思います。
- ・さいたまスーパーアリーナなどで、スポーツ観戦のチケットを取る時に使えると良いと思います。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」では令和8年1月現在でデジタル地域通貨「さいコイン」が利用できる店舗が約3,000店舗となっています。

使えるお店（加盟店）につきましては、拡大に向けて取り組んでいるところであり、今後もさいたま市民の皆さまからの声を参考にしながら、運営会社と連携して取り組んでいきます。

提案概要（2）

自動販売機や公共交通機関での利用・税金の支払いなど便利な場面で使えると良い

寄せられた提案概要（39 項目）

- ・自動販売機が増えているので、さいたま市の自動販売機で使えるようにしてほしいです。
- ・電車やバスに乗る時に使えるようにして、もっと身近な場面で使えると良いと思います。
- ・現金の代わりに「さいコイン」や「たまポン」で納税し、市民の負担を減らしたり、「さいコイン」や「たまポン」をおいしいものと交換できるようにしたりすると良いと思います。
- ・市内を走る乗り合いタクシーやコミュニティバスの料金を支払う時に使えると良いと思います。
- ・市内の高校などの学食等でも使えたら便利だと思います。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」のデジタル地域通貨が使えるお店（加盟店）につきましては、拡大に向けて取り組んでいるところであり、今後もさいたま市民の皆さまからの声を参考にしながら、運営会社と連携して取り組んでいきます。

なお、アプリでは市税などの公共料金の請求書支払いを行うことができます。

提案概要（3）

イベントで使えたりさいたま地産の景品に替えられたりすると良い

寄せられた提案概要（28 項目）

- ・「さいコイン」や「たまポン」でためたポイントと引きかえに、さいたま市に関する食品やグッズが家に届くと良いと思います。
- ・さいたま市はスポーツの町であるため、多くのポイントを貯めれば、スポーツに関するものに利用したり交換できるようにすると良いと思います。
- ・ポイントが貯まるたびに何か景品と交換できるようにすると良いと思います。
- ・さいたま市に関係するもの(ひな人形や飲食店など)を多く使い、活気を取り戻すために利用したいと思います。
- ・ポイントがたまったら、さいたま市の特産物と交換できると良いと思います。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」では、期間限定で、ご利用者向けに厳選した体験や商品をデジタル地域通貨「さいコイン」で購入することができます。

過去には「岩槻区誕生 20 周年記念公演 岩槻落語」の観覧席チケットや、限定スイーツの販売も行いました。

今後もさいたま市ならではの魅力発信にアプリを活用できるよう、運営会社と連携して取り組んでいきます。

提案概要（4）

運動やボランティアなどでポイントを貯められる機会を作ると良い

寄せられた提案概要（22 項目）

- ・災害地域のボランティアや地域のごみ拾い、地域のイベントに参加した時に「さいコイン」や「たまポン」がもらえるようにすると良いと思います。
- ・イベントに参加したらポイントがたまるようにすれば、イベントに積極的に参加する人が増えると思います。
- ・図書館で本をかりた冊数につき1ポイント(たまポン)を渡し、あつまったら「さいコイン」に交換できるようにしたら良いと思います。
- ・ボランティアや清掃活動などの参加で「さいコイン」や「たまポン」が付与されるようにすると良いと思います。
- ・地域での関わりがうすれてきていると感じるので、お祭りなどの地域のイベントに参加することで「たまポン」をもらえる仕組みがあると良いと思います。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」では、「皆さんと一緒に地域を盛り上げたい」「健康になっていただきたい」といった思いから、市内の様々なボランティアやイベントへの参加・アンケートに回答していただいた方への「たまポン」の付与も行っています。

また、25か所の市内図書館で1人1日1ポイントの「たまポン」がもらえる「図書館来館ポイント」事業を令和8年3月31日まで実施しています。

このポイント付与が、市民の皆さんの行動を変えるきっかけとなり、さいたま市をより一層「住みやすい・住み続けたい」まちにすることを目指しています。

今後もさいたま市の魅力発信にアプリを活用できるよう、運営会社と連携して取り組んでいきます。

提案概要（5）

買い物での割引やポイント付与などをすると良い

寄せられた提案概要（20項目）

- ほかの電子マネーなどのようにお金を使ったりポイントにして運用したりすることで地域を活性化させることができると思います。
- 「たまポン」をチャージした時だけではなく買い物をした時にも貯まるようにしてほしいです。
- さいたまの伝統的なものを買ったらポイントが増えて、そのポイントをいろいろなことに使えるようにすれば良いと思います。
- さいたまのお店でお買い物をするとうポイントが2倍や5倍などになる曜日があると良いと思います。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」は、デジタル地域通貨「さいコイン」をチャージした金額の最大3%の「たまポン」が貯まる仕組みとなっております。また、買い物した際のポイント還元につきましては、通常は行っておりませんが、令和8年1月まで行っていた「家計に“ほっ♪”日々の暮らし応援キャンペーン」では、さいたま市内在住の方がお買い物した金額の15%を還元するキャンペーンを実施しておりました。

今後の機能拡張については、さいたま市民の皆さんの声を参考にしながら、運営会社と連携・協議のうえ実施していきます。

提案概要（6） 他の電子マネーなどと連携できると良い

寄せられた提案概要（12項目）

- ・「さいコイン」を現金に変換できると良いと思います。
- ・他の電子マネーのポイントにすることができると良いと思います。
- ・「さいコイン」や「たまポン」を他の電子マネーに交換したいです。
- ・交通系ICとの連携ができるといいと思います。

さいたま市の方針



デジタル地域通貨「さいコイン」「たまポン」は、地域のお店に元気になっていただけるよう、利用できる店舗をさいたま市内のお店に限定しています。このため、他の決済サービスとの連携や現金化を導入することは想定しておりません。

今後の機能拡張については、さいたま市民の皆さんの声を参考にしながら、運営会社と連携・協議のうえ実施していきます。

提案概要（7） その他

寄せられた提案概要（27 項目）

- ・ゲームの課金をさいコインなどでできるようにしたり、ゲーム内の仮想通貨としてさいコインを使う。
- ・有名なゲームとコラボしてそのゲームで使えるようにする。
- ・どんなアプリなのか分からないので、知名度をあげてほしい。

さいたま市の方針



「さいたま市みんなのアプリ」の使えるお店（加盟店）につきましては、拡大に向けて取り組んでいるところであり、今後もさいたま市民の皆さまからの声を参考にしながら、運営会社と連携して取り組んでいきます。

また、さいたま市にお住まいの方の暮らしを便利に、スマートにするため「さいたま市みんなのアプリ」の周知・啓発に努めてまいります。

テーマ担当課よりご挨拶

【スポーツ政策室】

様々なご提案をいただき、ありがとうございました。

いただきましたご意見につきましては、“健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」”の実現に向けて取組を展開していく上での参考とさせていただきます。

さいたま市では、スポーツ振興まちづくりの具体的な施策について、総合的な推進を図るための基本的な計画として、「第2期さいたま市スポーツ振興まちづくり計画」を策定しています。

計画については、以下のURLから確認できますので、ぜひご覧ください。

さいたま市スポーツ振興まちづくり計画

<https://www.city.saitama.lg.jp/004/006/016/001/index.html>



【地域活性化推進室】

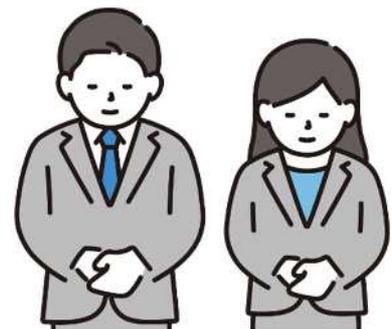
様々なご提案をいただき、ありがとうございました。

さいたま市みんなのアプリは、さいたま市にお住まいの方の暮らしを便利にスマートにするため、利用者の皆さんの声を参考にしながら育てていくアプリです。いただきましたご意見につきましては、今後のアプリの取り組みの参考とさせていただきます。

さいたま市みんなのアプリについては以下のURLから確認できますので、ぜひご覧ください。

さいたま市みんなのアプリ

<https://www.city.saitama.lg.jp/001/154/009/index.html>



令和7年度 「子ども・若者の提案」への ご協力ありがとうございました

【テーマ1】 「スポーツのまち さいたま」の実現に向けて

【テーマ2】 「さいたま市みんなのアプリ」について考えよう

～暮らしをよりスマートにするために～

このたびは、貴重なご意見をいただきありがとうございました。
皆さんからいただいたご意見・ご提案は、さいたま市をもっと魅力的で住みやすいまちにするために生かしていきます。
これからも様々なテーマに関する提案を募集しますので、若い皆さんならではの
ご意見・ご提案を、ぜひお寄せください。

これまでにいただいた提案は、市政に生かされています。
市ホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。

「市民の声が反映された例」
<https://www.city.saitama.lg.jp/006/002/018/index.html>



令和8年2月 27 日

さいたま市

市長公室秘書広報部広聴課

お寄せいただいた主な提案概要と さいたま市の方針についての公表

この冊子は、各区役所情報公開コーナー及び
市ホームページでお知らせしています。

「『子ども・若者の提案』制度」ホームページ

<https://www.city.saitama.lg.jp/006/002/014/index.html>



問合せ

さいたま市 市長公室

秘書広報部 広聴課 広聴係

直 通 048-829-1931

FAX 048-825-0665

E-mail : kocho@city.saitama.lg.jp